

全国豊かな海づくり大会への参加

今年の11月9日(土)～10日(日)、大分県で「第43回全国豊かな海づくり大会～おんせん県おおいた大会～」が開催されます。その関連行事として、6月14日(金)に海辺小学校で「リレー放流」が行われました。内容は、まず①全校児童で的場が浜にてマコガレイの稚魚300匹の放流、その後学校に戻って②5・6年生が家庭科室で臼杵市の漁業や地魚についての水産教室、③海洋科学高校生によるブリの解体ショーと試食でした。

稚魚の放流では、2～3cmの小さな稚魚を見てかわいいと喜んでいました。大きく成長するように願いを込めて、みんなで海に放流しました。その後、5・6年生は水産教室で臼杵市役所の方から臼杵の水産業について話を聞きました。また、海洋科学高校生がお魚クイズもしてくれました。そして、いよいよブリの解体ショーです。実演してくれたのは海洋科学高校のマリンサポーターズの皆さん(7名)です。大きなブリを華麗な包丁さばきで3枚におろしてくれました。その姿に、子どもたちから憧れのまなざしと大きな拍手がわきました。切り身にしたブリは照り焼きにしてみんなでおいしくいただきました。大変貴重な経験をさせていただいた大分県中部振興局、臼杵市役所産業観光課、海洋科学高校の皆様にご心より感謝申し上げます。



海洋科学高校のマリンサポーターズの皆さん

学年ごとに並んで放流と記念写真

